

# 薬師寺まほろば塾 松江塾のお知らせ

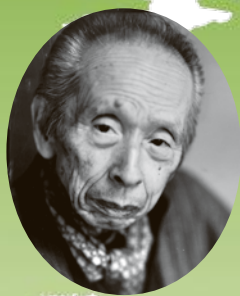
「まほろば」とは、優れた美しいところを指す言葉です。まほろば塾は、日本人の“美しいところ”と“豊かな日本文化”をすべての日本人に広く伝える活動を進めています。

茶の湯文化が根付く古都・松江での開催にあたり、ゲスト講師に“千 宗守 宗匠”、“大樋 陶冶斎 師”をお迎えし、「薬師寺まほろば塾 松江塾」を開講致します。

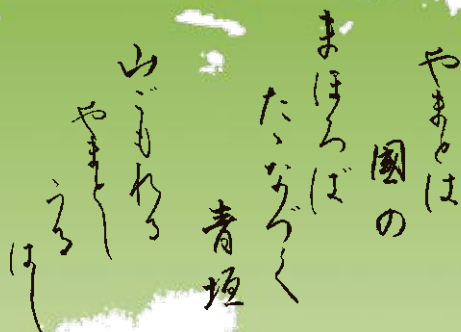
皆様のご参加をお待ちしています。



せん そうしゅ  
千 宗守 宗匠



おおひ どうやさい  
大樋 陶冶斎 師



加藤朝胤塾長



大谷徹英執事長

日 時 令和元年 11月9日(土) 午後1時開講

会 場 くにびきメッセ(島根県立産業交流会館)多目的ホール

(島根県松江市学園南1丁目2-1) ☎0852-24-1111

◆ 開白法要 導師 加藤 朝胤 献茶 せん そうしゅ 千 宗守 宗匠

◆ 鼎 談 せん そうしゅ 千 宗守 宗匠 (茶道 武者小路千家 第14世家元)

おおひ どうやさい 大樋 陶冶斎 師 (陶芸家・文化勲章受章者)

加藤 朝胤 (薬師寺管主・薬師寺まほろば塾塾長)・聞き手 大谷徹英 (薬師寺執事長)

## 申込方法

郵便番号、住所、氏名、電話番号、同伴者の有無を明記の上、「ハガキ」または「FAX」でお申込下さい。  
(裏面ご参照)

問合せ先

薬師寺まほろば塾 TEL:0742-33-8942

## ハガキでの申込

宛先 〒630-8563 奈良市西ノ京町457番地  
「薬師寺まほろば塾－松江塾係」

## FAXでの申込

FAX 0742-33-0894

・参加費 1名 1,000円 (資料代、通信費)まほろば塾推進の会会員は無料

※同伴者1名のみ

※事前申込みが必要

※定員になり次第締切とさせていただきます

※当選者の方には参加証をお送りします。当選の発表は参加証の発送をもって代えさせていただきます。

薬師寺まほろば

検索

<http://www.mahoroba21.jp>



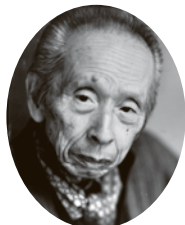
# 薬師寺まほろば塾 松江塾

開催日: 令和元年11月9日(土) 午後1時開講

会場: くにびきメッセ(島根県立産業交流会館) 多目的ホール

(島根県松江市学園南1丁目2-1) ☎ 0852-24-1111

## 【講師 略歴】 ※敬称略



陶芸家・文化勲章受章者

おおひとうやさい  
大樋 陶冶斎

1927年大樋窯九代長左衛門の長男として石川県金沢市に生まれる。1949年東京美術学校(現東京藝術大学)工芸科卒業。1950年日展初入選の後、数々の業績をあげる。日本陶磁協会賞(1958)、日展文部大臣賞(1982)、日本芸術院賞(1985)、中日文化賞(1986)などを受賞。1987年十代大樋長左衛門を襲名。1999年日本芸術院会員就任。2004年文化功労者顕彰、2011年文化勲章受章。2016年大樋陶冶斎襲名。

現在、現代工芸美術家協会理事長、石川県美術文化協会理事長、石川県陶芸協会顧問、金沢市工芸協会会長などの要職にあり、日本芸術院会員、日展顧問。

また、ロチェスター工科大学(米)、台南芸術大学(台湾国立)より名誉博士号を授与されている他、金沢市名誉市民、石川県名誉県民を受く。主な著作に『百盃百趣』、『大樋長左衛門窯の陶芸』、『陶道無今昔』がある。



茶道 武者小路千家 第14世家元  
公益財団法人官休庵理事長

せんそうしゅ  
千 宗守

昭和20年京都市生まれ。洛星中学・高校を経て慶應義塾大学卒業、同大学院修了。文学修士号を受く。

平成元年12月、第14代「宗守」を襲名、爾来家元として四百数十年に渡る千利休以来の茶の湯の道統と血統を継承し、今日に至る。一方、昭和50年代の中頃より、度々欧米の各大学等より招聘を受け、公演、実技披露などを十数回に渡り行う。

また、その間、政府派遣の文化使節としてもヨーロッパ各国及び中国へも赴く。平成6年3月、バチカン市国法王庁に於いて、ローマ教皇名代の枢機卿方等に呈茶すると共に、同教皇ヨハネ・パウロ二世陛下に単独特別謁見を許され、同教皇に日本の文化代表として茶の湯をご説明する機を得る。

平成9年2月、第15回京都府文化功労賞を受賞。平成24年11月、京都市文化功労者として認定される。

現在、東京藝術大学、大阪音楽大学、大手前大学等で客員教授を務め、新しい世代への啓蒙活動にも力を入れている。



まほろば塾塾長

薬師寺管主

加藤 朝胤

1949年愛知県生まれ。23歳の時入山し、高田好胤和上に師事。日本大学法学部卒業。龍谷大学文学部佛教学科卒業。教務執事、財務執事、薬師寺執事長、法相宗事務長を歴任。

現在、薬師寺管主・まほろば塾塾長、薬師寺宝物管理研究所主任研究員。「般若心経のこころ」と「くらしと仏教」をテーマに布教活動する傍ら、特に宝物・古建築などに長く携わり仏教美術の研究をライフワークとしている。主な著書に『開』般若心経エッセイ』『今あるものに気づきなさい』『般若心経』等がある。



薬師寺執事長

大谷 徹英

1963年東京都江東区生まれ。17歳の時入山し、高田好胤和上に師事。龍谷大学文学部修士課程修了。

2003年薬師寺執事、2017年6月副執事長、2019年8月より現職。

日々、「心を耕そう」をスローガンに全国各地で法話行脚を行っている。主な著書に『よっぽどの縁ですね』(小学館刊)等がある。

・参加費 1名 1,000円

(資料代・通信費)

・まほろば塾推進の会会員は無料

※ご同伴者の有無をご記入下さい。

※事前申込みが必要です。

※定員になり次第締切とさせていただきます。

ます。当選者の方には参加証を

お送りします。当選の発表は参加証

の発送をもって代えさせていただきます。

## FAX 参加申込ご記入欄 (11月9日 松江塾)

ご住所	〒	
ふりがな		ご同伴者(ご同伴者は1名様まで)  有 ・ 無
お名前		
お電話番号		会員番号(推進の会会員の方のみ) M
メールアドレス		

主催: 法相宗大本山薬師寺・読売新聞社 後援: 武者小路千家 官休庵・山陰中央新報社・TSK山陰中央テレビ・一畑グループ・松江山本金属

※ご記入頂いた個人情報は、ご本人の承諾なく「薬師寺まほろば塾」以外には使用致しません。